

## 専門職大学「経営情報ビジネス分野」認証評価

### 自己点検・評価報告書作成要領

本要領は、特定非営利活動法人職業教育評価機構（以下「本機構」という。）が実施する専門職大学「経営情報ビジネス分野」認証評価を受審する専門職大学が行う「自己点検・評価報告書」の作成要領について定めたものです。

「自己点検・評価」は、各専門職大学が定めた基準で実施しますが、認証評価を受ける際に行う自己点検・評価は、本機構が定める専門職大学「経営情報ビジネス分野」認証評価基準（以下「評価基準」という。）にしたがって、実施します。具体的には、評価基準の中項目毎に、評価の視点に沿って自己点検・評価を行っていただきます。具体的な評価基準項目は、評価基準を定めていますのでご覧ください。

自己点検・評価の記述及び根拠資料については、専門職大学「経営情報ビジネス分野」の認証評価であることを踏まえて、当該分野における教育研究活動等の展開について記述してください。

今回、提出していただく「自己点検・評価報告書」は、認証評価の基礎となるもので、記述にあたっては、当事者のみが理解できる表現・文言や抽象的な表現を避け、専門職大学関係者でなくとも十分理解できよう具体的な平明な記述をお願いします。

当該専門職大学をより正確に理解し、適切に認証評価を行うためには、記述内容の理解を促進するために根拠資料を含め必要な資料等は、積極的に提示、提出していただくことが重要です。自己点検・評価書様式に記載した根拠資料名は、参考として例示したものであり、記述内容に応じて必要な資料をお示しください。

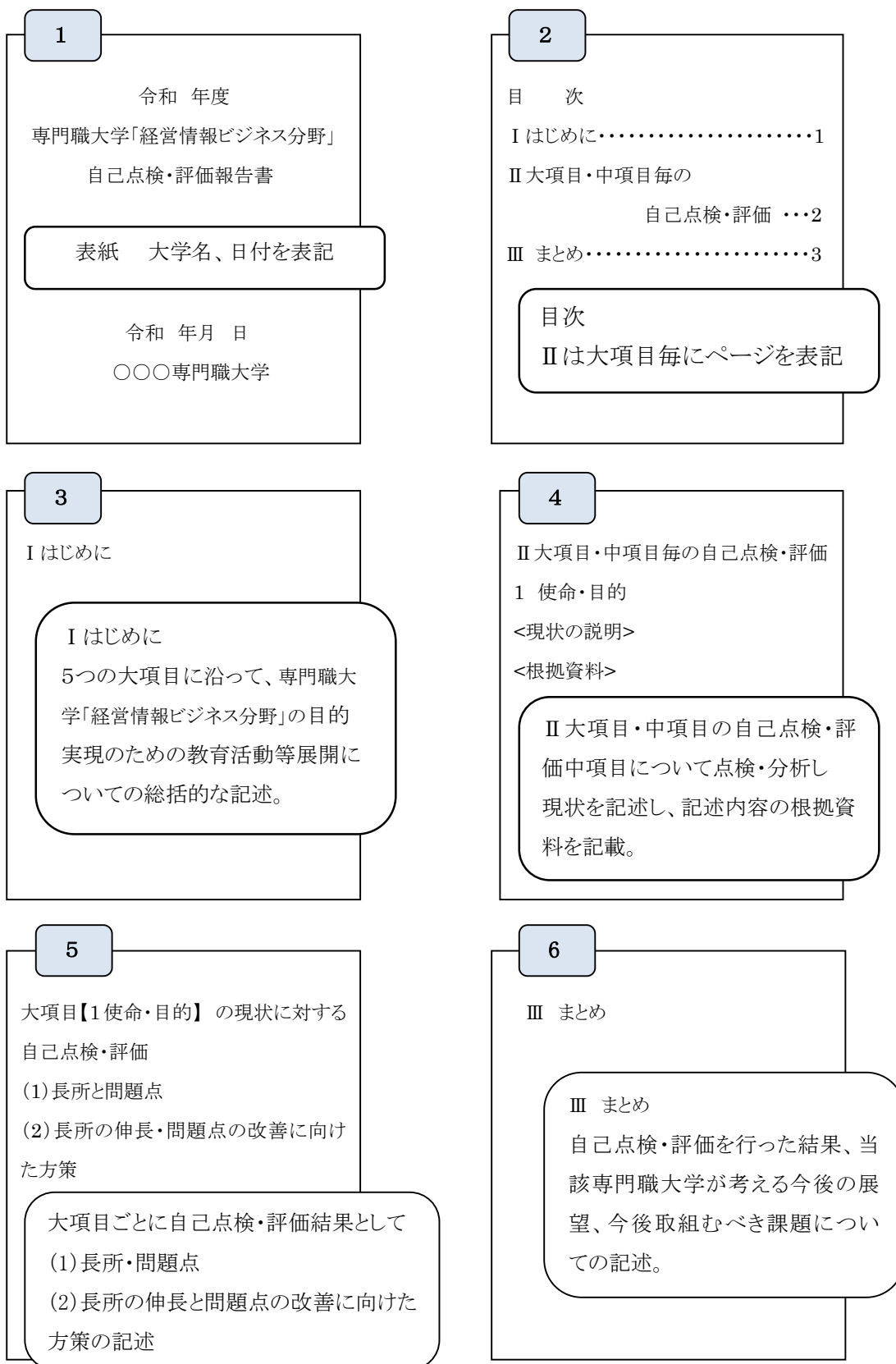
「自己点検・評価報告書」の提出後、記述内容の不明な部分や不十分な部分については修正や加筆をお願いすることがあります。また、記述内容を確認するために追加して資料提出をしていただくことがありますので、予めご了解願います。

特定非営利活動法人職業教育評価機構

## 目次

【1】自己点検・評価報告書の構成 .....	- 3 -
【2】自己点検・評価と報告書作成のプロセス .....	- 4 -
I. はじめに .....	- 4 -
II. 大項目・中項目毎の自己点検・評価 .....	- 4 -
III. まとめ .....	- 4 -
IV. 根拠資料の取りまとめ・作成 .....	- 4 -
V. 自己点検・報告書、参照資料集の提出 .....	- 5 -
【3】自己点検・評価報告書の記述要領 .....	- 5 -
【4】様式毎の記載方法 .....	- 5 -
I. はじめに .....	- 5 -
II. 大項目、中項目毎の自己点検・評価 .....	- 6 -
III. まとめ .....	- 8 -
V. 参照資料集の作成要領 .....	- 9 -
【5】自己評価報告書の提出 .....	- 9 -
I. 提出方法 .....	- 9 -
II. 提出期限 .....	- 9 -
III. 提出先 .....	- 9 -
IV. その他 .....	- 9 -

## 【1】自己点検・評価報告書の構成



## 【2】自己点検・評価と報告書作成のプロセス

### I. はじめに

専門職大学「経営情報ビジネス分野」の認証評価であることを踏まえて、当該分野における教育研究活動の大学の目的を実現するために取り組んでいる教育活動の展開について総合的に記述すること。



### II. 大項目・中項目毎の点検評価

「評価基準」1～5の基準の中項目毎に、評価の視点を踏まえ、現状の記述及び記述の根拠資料を記載する。「評価基準」1～5毎に(1)長所と問題点(2)長所の伸長・問題点の改善に向けた方策を記述



### III. まとめ

自己点検・評価を行った結果、当該専門職大学の「経営情報ビジネス分野」としての当該専門職大学が考える今後の展望、取り組むべき課題について記述する。

中項目毎の現状の記述 ※評価の視点に沿って具体的に記述することがポイント  
i)現状の記述  
ii)大項目ごとの(1)長所と問題点(2)長所の伸長と問題点の改善に向けた方策  
上記記述内容を確認する根拠資料の名称と資料番号を記述、  
自己点検・報告書とは別冊で参照資料集に収納する。

自己点検・評価報告書の監修ポイント

- 1 関係法令や当該専門職大学の規程等を遵守・適用・運用した記述になっているか
- 2 実績等のデータを活用した実証的な記述になっているか
- 3 過度に重複した記述ないか
- 4 記述内容に矛盾(例えば大項目の記述と中項目毎の記述)はないか
- 5 くどい言い回しを避け、簡潔で、率直で、誰でも理解できる記述になっているか
- 6 実証する資料に基づき、具体的に、改善への取組を意識した記述になっているか



### IV. 根拠資料の取りまとめ・作成

中項目毎の記述の根拠資料・基礎要件データを別に綴り、参照資料集(目次・インデックスをつけてください)を作成する。



## V. 自己点検・報告書、参照資料集の提出

### 【3】自己点検・評価報告書の記述要領

「自己点検・評価報告書」の様式は、配付したCD-Rにあるファイル様式をダウンロードして使用し、作成してください。使用する文字のポイント、ページ番号は、以下のとおりです。

- (1) 「自己点検・評価報告書」は、A4 縦長で使用し、横書きで記述してください。
- (2) 原則として、以下の文字種を使用してください。  
日本語は明朝体で全角 英数字は明朝体で半角
- (3) 原則として、文字の大きさは 10.5 ポイントを使用。
- (4) 「目次」のページ以降、中央下に通し番号(ページ番号)を付けてください。
- (5) 各ページの右上に専門職大学名を記載してください。(表紙は除く)

### 【4】様式毎の記載方法

#### I. はじめに

##### I はじめに

〇〇〇〇専門職大学

ここでは、当該専門職大学「経営情報ビジネス分野」の教育研究にあたっての考え方を総括的に記述するもので、認証評価を進めていく上で、評価委員が専門職大学「経営情報ビジネス分野」の教育研究活動等について理解し、分析・評価するために重要な記述です。  
大学組織の意思表示として、大学運営の責任者自らによるか、全面的な関与のもとに記述してください。

注) 後述の中項目との矛盾した記述にならないよう注意してください。

当該専門職大学「経営情報ビジネス分野」の教育研究にあたっての基本方針、達成しようとしている目的・目標、取組内容や背景となる状況などについて

1～5 の基準大項目に沿って記述してください。

記述方法は自由ですが、適宜項目立て、箇条書きなど分かりやすく記述してください。

## Ⅱ. 大項目、中項目毎の自己点検・評価

基準 1～5 の項目毎に記述。

○○○○専門職大学

### Ⅱ. 大項目、中項目毎の自己点検評価

#### 基準 1 使命・目的

中項目	評価の視点	
1 目的の設定	1-1-1	(視点の説明略)

#### <現状の説明>

.....

.....

データ名 (出典○○)

根拠となる資料・データ等は、状況説明などとの関係が容易に確認できる位置に記載し、出典を必ず明記すること。

.....

#### <根拠資料>

.....

#### 根拠資料欄

根拠となる資料・データ等、資料名をこの欄に記述し、参照資料集に綴る。

.....

.....

記述が具体的でない例として

多くの成果をあげ、高い評価を受けている。

理念、目的は教職員に周知され、広く公表されている。

満足度が高い。授業評価を踏まえ改善している。

以下同様に、基準 1～5 毎に記述

自己点検・評価報告書  
様式に既に記載されて  
いる。

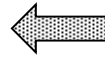
中項目の評価の視点に沿  
って分析し記述してくださ  
い。  
現状の説明は、取組や活  
動内容等の客観的事実を  
具体的に記述し、必要に応  
じて、現在に至る経緯や過  
去の状況も含めるなど根拠  
となる資料やデータなどを  
示して、具体的に記述して  
ください。

## 大項目毎の現状に対する自己点検・評価

### 大項目【基準 1 使命・目的】の現状に対する自己点検・評価

.....

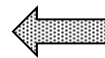
#### (1) 長所と問題点



大項目ごとに自己点検・評価の結果として、長所として捉える点、問題点として捉えている点について記述してください。

長所と問題点は、現状と基準の本文、評価の視点との間に着目して、自己点検・評価の上、組織として捉えている内容を具体的に記述してください。

#### (2) 長所の伸長・問題点の改善に向けた方策



組織として捉えている長所、問題点について、長所はより伸長させるための方策を  
問題点は、解決・改善に向けた方策について

組織として計画性のある内容を具体的に記述してください。

スケジュール、役割分担、計画の進捗管理、組織体制等具体的な取組みが明確となる記述をしてください。

#### <根拠資料>

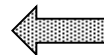
以下同様に、基準 1～5 毎に記述

### Ⅲ. まとめ

〇〇〇〇専門職大学

#### Ⅲ まとめ

自己点検・評価を行った結果、今後の展望と課題についての記述



自己点検・評価について、振り返り、当該専門職大学「経営情報ビジネス分野」の教育研究にあたっての展望、課題について、組織決定を経た内容について、記述してください。

その際、他の部分との重複した記述となっても構いませんが過度の重複は避けるとともに、特に、改善へのサイクルを確実に回して、改善・向上に結び付ける評価活動の重要性を意識した記述となるようにお願いします。



## V. 参照資料集の作成要領

参照資料集は、現状分析を行う際に必要となる資料や記述内容を確認するために必要な根拠資料・基礎要件データ等を集めて綴り作成するものです。

参照資料集は評価を行う上で、学校が記述した内容の根拠を示す重要なものですので、精査の上、作成願います。

(作成上の注意)

参照資料集の作成する際は、資料番号の連番を左上につけ、参照資料集としてまとめ、目次・インデックスをつけて提出してください。参照資料集は別冊で作成してください。

なお、基礎要件データは本機構が定めた様式により作成してください。

## 【5】自己点検・評価報告書の提出

### I. 提出方法

自己点検・評価報告書は、紙媒体 10 部、電子媒体 1 部を提出してください。紙媒体の自己点検・評価報告書は、両面印刷(表紙の裏は白紙)とします。

根拠となる資料・基礎要件データ等については、参照資料集としてファイルし 10 部提出してください。

電子媒体は、CD-R、DVD-R で提出してください。ケースにタイトル(専門職大学名と「自己点検・評価報告書」)を必ず表示してください。

※なお、参照資料等の提出については、本機構に事前に問合せいただくよう願います。

### II. 提出期限

令和 6 年 6 月末日必着

### III. 提出先

〒151-0053 渋谷区代々木 1-58-1 石山ビル 6F

特定非営利活動法人職業教育評価機構事務局

提出の際、送付資料の箱の表左側に「自己点検・評価報告書在中」と記載してください。

### IV. その他

提出した書類に不備がある場合は、再提出または追加提出を求められることがありますので承知おき願います。

令和6年3月発行 (禁無断転載)

専門職大学「経営情報ビジネス分野」認証評価  
自己点検・評価報告書作成要領

発行 特定非営利活動法人職業教育評価機構

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-58-1 石山ビル 6階

電話 03-3373-2914 FAX 03-5843-5911